

2022年3月11日

JR東日本 仙台支社

## 常磐線で津波を想定した避難訓練を実施します

JR東日本仙台支社では、大津波警報等が発令された際にお客さまと社員の安全を確保することを目的に、震災以降9回目となる避難訓練を実施いたします。

外国人のお客さまや車いすのお客さまを想定した中で、迅速かつ安全な避難に向け訓練いたします。

- 1 日時  
2022年3月18日(金) 9時50分～11時00分頃
- 2 場所  
常磐線 坂元～山下駅間
- 3 参加者  
JR東日本仙台支社社員  
合計 50名程度(うちお客さま役 40名程度)
- 4 訓練概要



2019年3月訓練の様子(7回目)

宮城県沖を震源とする震度6強の地震に伴う大津波警報発令を想定して、列車内から自治体の指定緊急避難場所への避難訓練を実施します。

### (1) 大津波警報発令時の列車内における案内

乗務員は、知得した津波や避難先等の情報を、シンプルかつ分かりやすくお客さまへ提供するとともに、列車内で協力者を募り、迅速に降車・避難を開始します。また、外国人のお客さまを意識した車内放送を実施します。

### (2) 列車からのお客さま降車

- ・片側ドアを一斉に開扉し、お客さま同士で協力し合い、はしごを使わずに降車していただきます。
- ・車いすのお客さまを想定した降車訓練も実施します。

### (3) 避難場所※への避難

お客さまには、乗務員からの情報に基づき、自発的に避難していただきます。

### (4) 業務用タブレットの活用

乗務員は、列車無線・携帯電話が使用できないことを想定し、業務用タブレットを活用し、地震・津波の状況把握および関係箇所への連絡をします。

※ 避難場所:山元町体育文化センター駐車場(住所:宮城県亘理郡山元町高瀬字合戦原 110-3)